

# 子育て支援だより

## 「子育てワンポイントアドバイス」

### 第116回 「「ありがとう」を言いあえる家族に・・・」

こころの相談員 小林 節子

自分の子どもをどんな人に育てたいかは、それぞれの親の価値観で千差万別であろうと思います。ただ、私がいつも述べていますように、『自分も他者も愛することが出来る子に』と願わない親はいないのではないのでしょうか。人と人のつながり方が多様な現代にあっても、豊かな人間関係を形成するには、また、人とのつながりに喜びをもたらすのは「ありがとう」の言葉の力、そこに含まれる感謝の気持ちだと確信しています。

たとえば『あさひ園』の子どもたちは（お当番）が大好きです。大人から見れば面倒なことをしなければならない役目に過ぎないのですが、子どもたちは嬉々としてお当番をします。お当番を心待ちにしている子どもたくさんいます。お当番の子がお給食を配ると、友だちが「ありがとう」といってくれます。自分は人の役に立つ存在、他者から「ありがとう」といってもらえる存在であることが嬉しく、誇らしいのです。

何年前か、家に引きこもっていた青年がパソコンを親に取り上げられたことを恨んで、親を殺してしまったという悲惨な事件がありました。その青年はインターネットで商品を注文したとき、その会社がネット上で「お買い上げありがとうございました」といってくれる、そして商品を届けてくれた宅配業者の人から「ありがとう」と声をかけてもらうことが社会とのつながりのすべてであり、その手段としてのパソコンを取り上げられて、怒りと絶望の感情にとらわれたと供述していました。人はみな人とつながっていたいのです。

夏休み、家庭でその子に出来るお手伝いをさせてください。そして『ありがとう、あなたが手伝ってくれてとてもうれしい』と、親もまず『ありがとう』の言葉がけをたくさんしてください。

※小林相談員は、あさひ園・カンガルーあさひなどで相談活動を行っています。

## 7月活動報告

### 7/14 (火) たんぽぽ教室

みんなで笑顔いっぱい、踊って遊びました！  
牛乳パックでお母さんやお父さんと工作も  
しました。みんな上手にできました☆



### たんぽぽ教室

対象児：1歳6ヶ月以上の児（定員30名）  
実施予定日：9/15(火)、11/17(火)、H28.1/19(火)、3/15(火)  
参加ご希望の方は子育て健康課へご連絡ください。  
子育て健康課：TEL 377-5652

